

○投資的経費 (8.5%)

建設事業に使うお金のことで、道路や学校、情報通信網整備などの公共施設の整備や災害復旧工事のことです。

○その他の経費 (50.6%)

物件費とは、町の業務のうち、賃金、旅費、需用費、委託料、備品購入費などにかかるお金のことです。補助費等とは、各種団体への補助金・負担金や、消防・ごみ処理など広域組合等への負担金にかかるお金のことです。繰出金とは、一般会計から特別会計へ支出されるお金のことです。維持補修費とは、公共施設の修繕にかかるお金のことです。積立金とは、町の基金(貯金)に積み立てるお金のことです。貸付金とは、高齢者住宅整備資金など住民への特定目的の貸付金や、商工業や勤労者金融に対する貸付金の原資にかかるお金のことです。

●一般会計 平成22年度のおもな事業

◇住宅リフォーム助成事業	1,490万3千円	………	住宅リフォーム工事を行った世帯への一部助成
◇地域情報通信基盤整備事業	2億3,905万3千円	………	ケーブルテレビによる地上デジタル放送視聴対策
◇緊急雇用対策事業	1億3,774万2千円	………	秋田県の基金事業による緊急雇用対策
◇地域雇用創出推進事業	2,884万7千円	………	町単独による雇用対策(新規雇用奨励事業ほか)
◇地域振興商品券発行助成事業	339万1千円	………	プレミアム付き商品券の発行助成
◇消防施設整備事業	2,405万9千円	………	全国瞬時警報システム、消防ポンプ積載車等の整備
◇子ども手当支給事業	2億2,016万8千円	………	中学校修了までの子どもへの手当支給
◇生きがい活動支援サービス事業	934万4千円	………	高齢者の生きがい支援・機能維持
◇健康増進支援事業	3,184万8千円	………	健康診査・相談・教育及び各種がん検診事業
◇水田利活用緊急対策支援事業	2,611万円	………	転作作物に対する町単独の助成事業
◇経営体育成基盤整備事業	7,130万円	………	県営ほ場整備事業(地先干拓・下岩川・泉八日)
◇小町房住線外3道路改良事業	1億3,317万7千円	………	小町房住線外3路線の道路改良舗装工事
◇町道整備事業	1億645万円	………	国の臨時交付金による町道の維持修繕工事
◇琴丘小学校体育館耐震改修事業	497万5千円	………	琴丘小学校体育館の耐震補強及び改修工事
◇義務教育施設耐震診断事業	2,202万9千円	………	町内小中学校施設の耐震診断の実施
◇学校情報通信技術環境整備事業	1,383万4千円	………	学校パソコン及び周辺機器の整備
◇スポーツ振興くじ助成事業	2,579万8千円	………	山本屋内ゲートボール場の人工芝化事業

一般会計決算を分かりやすく家計簿にしてみました

●町民1人当たりの家計簿(平成22年度一般会計決算) ※決算額を人口で割り、1人当たりを家計に例えたものです。

下表の家計簿を見ると、給料やパート収入などの自己資金だけでは、毎月必ずかかる経費(食費や医療費、ローン返済)をまかないきれず、親からの援助や新たなローンに頼らなければならない状況です。今後もローンの返済は続きますが不況の影響などで給料や親からの援助が減り、一方で医療費等が増えていくことが予想されます。このため収入に見合った生活設計の見直しが必要です。

支出(単位:円)		収入(単位:円)	
食費(人件費)	91,281	給料(町税)	72,821
医療費(扶助費)	49,825	パート収入(使用料・手数料、負担金、諸収入等)	30,069
ローン返済(公債費)	85,680	定期預金の解約(繰入金)	10,860
住宅増改築工事(投資的経費)	47,134	前月からの繰越(繰越金)	16,101
生活費(光熱水費など)(物件費、補助費等)	136,729	小計(自己資金)	129,851
車検・家の修繕費(維持補修費)	3,147	親からの仕送り(地方交付税、国県支出金等)	399,978
子どもへの仕送り(繰出金)	71,722	ローン借入(町債)	40,566
貯金(積立金、貸付金等)	68,874	小計(依存資金)	440,544
合計	554,392	合計	570,395
		翌月への繰越	16,003
		貯金残高	94,755
		借入金残高	585,582

※三種町人口 19,430人(平成23年3月31日現在)